

## 株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る  
郵便番号600-8652改修工事等で不動産の価値向上を目指す  
「サステナブルバリューアップファンド1号投資事業有限責任組合」へ出資！

京都銀行（頭取 土井 伸宏）は、「サステナブルバリューアップファンド1号投資事業有限責任組合」に出資しましたのでお知らせいたします。

株式会社 三井住友銀行および株式会社 SMBC信託銀行が組成した本ファンドでは、ある程度の築年数が経過したオフィスビルおよび商業施設に投資し、積極的な改修工事を実施することで、不動産の価値向上を目指します。改修工事等の計画策定・実行は、国内でバリューアップの豊富な実績を有するケッペル・キャピタル・ジャパン株式会社が中心となって実施します。

我が国では、これまでスクラップ・アンド・ビルドに偏りがちな不動産活用・都市開発が行われてきました。これに対して、本ファンドでは、建物の長寿命化や建物の省エネ化により環境負荷を低減することで、SDGsの達成に貢献します。

当行では、今後も環境・社会・経済の課題解決に資するファイナンスへの出資等を通じて、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

## 記

## ファンドの概要

名 称	サステナブルバリューアップファンド1号投資事業有限責任組合
ファンドマネージャー	株式会社 SMBC信託銀行
アセットマネージャー	ケッペル・キャピタル・ジャパン株式会社
ファンド規模	5.5億円
ファンド期間	5年間
投資対象	改修工事等で価値向上が見込める不動産

以上

京都銀行グループでは、従来から「地域社会の繁栄に奉仕する」という経営理念に基づいた企業活動を行ってまいりました。今後も経営理念のより一層高いレベルでの実践であるSDGs達成に向け、地域の社会課題の解決に貢献してまいります。なお、関連するプレスリリースにSDGsの目標のアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年9月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての2030年までの世界共通目標。17のゴールと169のターゲットで構成されている。

